

新任担当者のための『決算・財務報告プロセス評価』の基礎実務

～ 初学者を対象に決算・財務報告プロセス評価の「イロハ」を解説 ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2019年 7月12日(金) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《開催にあたって》

金融商品取引法に基づく内部統制報告制度が導入されてから数年が経過し、制度そのものは安定的に運用されています。一方、各社においては評価部門担当者の異動が断続的に行われ、ハードルが高いと感じることが多い「決算・財務報告プロセス」を如何に引き継ぐかが課題となっています。当セミナーでは、決算・財務報告プロセス評価に携わることになった方々を対象に、評価を実施する上で必要な知識やノウハウに加え、評価対象部門や監査法人とのコミュニケーションにも焦点を充てて、必要十分な解説を致します。

講師 樋口公認会計士事務所 公認会計士・CIA・CFE 樋口洋介 氏

講師紹介
99年横浜国立大学経営学部卒業、13年ビジネス・ブレイクスルー大学大学院経営学研究科修了(MBA)。00年に監査法人トーマツへ入所し、上場企業の財務諸表監査やリスクマネジメント業務に従事。06年より現職。「組織の機能不全の防止・発見・是正」を事業ドメインとして、上場企業を中心に、内部統制の整備・運用支援、内部監査の整備・運用支援、不正調査業務を提供している。日本公認会計士協会IT委員会情報セキュリティ対応専門委員。



《申込方法》 当会ホームページ (https://www.bri.or.jp) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員 34,560円(本体価格 32,000円) 一般 37,800円(本体価格 35,000円)

191035-0202 新任担当者のための『決算・財務報告プロセス評価』の基礎実務			
ふりがな 会社名			
住所			
TEL			FAX
ふりがな ご氏名	所 属 職		
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前まで)に受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F

・プログラム・

1. 決算・財務報告プロセスとは何か
 - (1) 内部統制報告制度の枠組み
 - (2) 決算・財務報告プロセスの概要
決算・財務報告プロセスとは?/区分と評価範囲/特徴
決算業務の実務的な流れを学ぶ
 - (3) 決算・財務報告プロセスの本質
「開示すべき重要な不備」の事例からの考察
2. 財務会計入門
 - (1) 財務報告、財務諸表とは (2) 会計の基本的な4つのルール
3. 単体決算の評価ポイント
 - (1) 全社的な観点で評価すべき項目
リスクと統制例、テスト例による具体的な解説
 - (2) 貸倒引当金の会計処理と統制のポイント
貸倒引当金の業務の流れ/具体的な統制例・テスト例による解説
 - (3) 有価証券の会計処理と統制のポイント
保有目的による分類/ありがちな「作っていない資料」とは?
具体的な統制例・テスト例による解説
 - (4) たな卸資産の会計処理と統制のポイント
期中の処理と期末の処理/具体的な統制例・テスト例による解説
 - (5) 固定資産の会計処理と統制のポイント
固定資産の会計処理の基本/減損とは?/減損処理の業務の流れ
具体的な統制例・テスト例による解説
 - (6) 税金・税効果の会計処理と統制のポイント
税金の算定過程/税効果会計の意味と役割/設例を使った「税効果」の解説
具体的な統制例・テスト例による解説
4. 連結決算の評価ポイント
 - (1) 連結財務諸表の作成プロセス
 - (2) 作成プロセス毎の統制・評価のポイント
連結範囲の判定/各社での資料作成/連結の下準備/資本連結/取引消去/債権債務消去
未実現利益の消去 それぞれについて、具体的な統制例・テスト例による解説
5. 開示の評価ポイント
 - (1) 上場企業を取り巻く開示書類
 - (2) 有価証券報告書の作成プロセスと統制例・テスト例

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。